



左が弟の安達雄大さん、右が兄の航大さん

## JALとANAに内定

### 双児のパイロット

#### 崇城大学の安達兄弟

崇城大学（中山峰男学  
長、熊本市西区）工学部  
宇宙航空システム工学科  
航空操縦学専攻から、双  
子のパイロットが誕生す  
る。安達航大さん（兄）  
は国内最大手の全日本空  
輸株式会社（ANA）  
に、雄大さん（弟）は日  
本航空株式会社（JAL）  
にパイロット訓練生  
として就職が内定。

（水）に卒業した。

2人は子供の頃からの  
夢であるパイロットを目  
指し、生まれ育った茨城  
県つくばみらい市から2  
015年に同大に入学し  
たが、翌16年に熊本地震  
が発生。さまざまな困難  
を乗り越えた末に国内大  
手航空会社の内定を手に  
した2人は、3月20日  
で、エアラインパイロッ  
トに必要な各種ライセンス  
取得のための訓練を  
実施している。

2人は子供の頃からの  
夢であるパイロットを目  
指し、生まれ育った茨城  
県つくばみらい市から2  
015年に同大に入学し  
たが、翌16年に熊本地震  
が発生。さまざまな困難  
を乗り越えた末に国内大  
手航空会社の内定を手に  
した2人は、3月20日  
で、エアラインパイロッ  
トに必要な各種ライセン  
ス取得のための訓練を  
実施している。

2人は子供の頃からの  
夢であるパイロットを目  
指し、生まれ育った茨城  
県つくばみらい市から2  
015年に同大に入学し  
たが、翌16年に熊本地震  
が発生。さまざまな困難  
を乗り越えた末に国内大  
手航空会社の内定を手に  
した2人は、3月20日  
で、エアラインパイロッ  
トに必要な各種ライセン  
ス取得のための訓練を  
実施している。

崇城大学では2008  
年からエアラインパイロ  
ットを目指す学生に対し  
て、大学として国内初の  
一貫教育によりパイロッ  
トを養成。国内で唯一、  
民間機が飛び交う熊本空  
港に隣接した空港キャン  
パス（熊本県菊陽町）  
に、エアラインパイロッ  
トに必要な各種ライセン  
ス取得のための訓練を  
実施している。

空港キャンパスには、  
国内最大規模の訓練機14  
機（単発機セスナ17  
2S11機、双発機バロ  
ンG583機）、シミュレ  
ーター4基（セスナ2  
基、バロン2基）を保有  
している。

崇城大学では2008  
年からエアラインパイロ  
ットを目指す学生に対し  
て、大学として国内初の  
一貫教育によりパイロッ  
トを養成。国内で唯一、  
民間機が飛び交う熊本空  
港に隣接した空港キャン  
パス（熊本県菊陽町）  
に、エアラインパイロッ  
トに必要な各種ライセン  
ス取得のための訓練を  
実施している。

崇城大学では2008  
年からエアラインパイロ  
ットを目指す学生に対し  
て、大学として国内初の  
一貫教育によりパイロッ  
トを養成。国内で唯一、  
民間機が飛び交う熊本空  
港に隣接した空港キャン  
パス（熊本県菊陽町）  
に、エアラインパイロッ  
トに必要な各種ライセン  
ス取得のための訓練を  
実施している。

崇城大学では2008  
年からエアラインパイロ  
ットを目指す学生に対し  
て、大学として国内初の  
一貫教育によりパイロッ  
トを養成。国内で唯一、  
民間機が飛び交う熊本空  
港に隣接した空港キャン  
パス（熊本県菊陽町）  
に、エアラインパイロッ  
トに必要な各種ライセン  
ス取得のための訓練を  
実施している。

崇城大学では2008  
年からエアラインパイロ  
ットを目指す学生に対し  
て、大学として国内初の  
一貫教育によりパイロッ  
トを養成。国内で唯一、  
民間機が飛び交う熊本空  
港に隣接した空港キャン  
パス（熊本県菊陽町）  
に、エアラインパイロッ  
トに必要な各種ライセン  
ス取得のための訓練を  
実施している。